

## 秋のレクレーション ～ワンデイキャンプ～

香々地青少年自然の家で開催されているワンデイキャンプに参加してきました。コロナ禍で行事や外出の自粛が続いていましたが、久しぶりの日帰りレクレーションとなり、利用者・職員ともに楽しい時間を過ごすことができました。

### メンテナンス事業部

メンテナンス事業部は10月26日(木)に参加してきました。夏場の忙しい時期を乗り越えたメンテナンス事業部にとって、自然の中での活動は良い気分転換になりました。参加した利用者は「葉っぱを使ったクラフトアートが楽しかった」「プラネタリウムが綺麗だった」と話してくれました。



### 本園B型事業部

本園B型事業部は11月9日(木)に参加してきました。散策班は景色を見ながら所長さんが出すクイズに参加し、その後は落ち葉を集めてアートを作成しました。手作り班は、どんぐりや松ぼっくりを使ってフォトフレーム作りを体験しました。プラネタリウムも観賞し、自然とふれあいながら楽しく過ごしました。

### 如水

ややま園如水は、11月14日(火)に参加しました。久しぶりの行楽行事ということで、利用者みなさんは数日前からとても楽しみにされていました。この日はとても天気が良く最高のロケーションで、秋空の下で身体を動かしながらどんぐり拾いや散策をし、拾ったどんぐりや松ぼっくりを使ってクラフトアートを作成しました。個性溢れる作品ができてみなさんとても満足していました。美味しいお弁当を食べた後のプラネタリウム観賞では、幻想的な星空を眺めながらとても落ち着いて過ごすことができました。運動の秋・芸術の秋・食欲の秋など色々な秋を感じる事ができてとても楽しかったです。





11月9日(木)に生活介護事業部でも秋のレクレーションを行いました。当日は宇佐のマチュピチュまでドライブに行き、まほろば物産館でお弁当、ぶどうの森でケーキを買って帰りました。久しぶりの本格的な外出とお腹いっぱいにご馳走を食べて皆さん大満足な様子でした。



心地よい秋風が感じられ過ごしやすい季節となり、子ども達は屋外や屋内での様々な活動に取り組んでいます。運動会では生活介護事業部の利用者さんと交流を図り、綱引きや玉入れ、借り物競走等を楽しみました。いつもと違う雰囲気緊張しながらも一生懸命頑張る子ども達。勝った時には「やったー」と喜び、負けた時は拍手をして「おめでとう」と喜び合いました。

ハロウィンでは様々な衣装を身につけ仮装を楽しみました。カボチャや魔女に変身してわくわくした気持ちで過ごせたのではないのでしょうか。その後は仮装した職員からお菓子を受け取り美味しくいただきました。

また天気の良い日には散歩や公園に行き、虫探しや秋を見つけ、秋ならではの過ごし方を楽しんでいます。

## 障がい者球技大会(ティーボール競技)に参加しました

9月23日(土)に杵築市の住吉浜リゾートパークにて障がい者球技大会(ティーボール競技)が行われました。ややま園から6名の利用者が参加し他施設と合同チームを組んで2試合行って6名全員がヒットを打つことができました。参加者全員が応援をし合うことで、他施設の利用者の方との交流にも繋がりました。また今回の大会の結果でメンテナンス事業部所属の手島徹さんが大分県の代表として11月の九州大会の選抜メンバーに選ばれました。大分県代表としてみんなの分まで頑張ってくださいと思います。



大分県代表  
になりました  
手島徹さん



## 手をつなぐ育成会 別府大会

みんなの前で発表するとき声が震えて緊張したけど、お母さんや、ややま園のみんなから勇気をもらって頑張れた。とても楽しかった。



【発表をする大野藍莉さん】

9月30日(土)に別府市のビーコンプラザにてややま園如水の大野藍莉さんが「育成会別府大会」の本人活動セミナーで「私の1週間と好きなこと」というテーマで発表しました。聴衆400人の前で堂々と発表をして、その後の質疑応答でも聴衆からの質問に落ち着いて答えることができました。とても良い発表会になりました。





## ～メンテナンス事業部～

メンテナンス事業部は、利用者16名、職員3名で、トイレ清掃、アパート清掃を中心にその他にも草刈、除草、ワックス清掃など様々な作業に取り組んでいます。

今年度も有難いことに4月から仕事が途切れることはなく、継続的に作業に取り組んでいる状況です。夏場は草刈、除草と数多くの作業依頼を頂くことができましたが、作業優先ではなく健康・安全を優先とし40分に1度、15分程度の休憩と塩分補給を行いながら作業に取り組みました。年末にかけてはサッシ清掃、ワックス清掃の依頼も多数頂いているため、お客様に喜んでもらえる作業を心がけて取り組んでいきます。

今年度の新たな取り組みとして、作業スキルの向上だけではなく、洗濯や掃除を始めとした“生活スキルの向上”、自分で挑戦してみようという“自発性の向上”、一つの作業をみんなで協力して行う事を通して“責任感・協調性の向上”を目的とし、当番(洗濯、昼食(弁当受け取り、テーブル拭き)、車内清掃、倉庫の片づけ)を作り取り組んでいます。毎日取り組むことにより、最近では各自の作業道具(手袋や草取り鎌など)や私物の名前が見えなくなったら自分で名前を書く、うがい用のコップは自分で洗うなどが出来るようになり、少しずつですが自分のことは自分でという意識が出てきているように感じている所です。今後もいろいろなことに挑戦してもらいたいと思います。

### ≪ 作業の様子 ≫



※その他の事業部につきまして次回以降紹介させていただきます

## アビリンピック大会

10月14日(土)にポリテクセンター大分にて障害者技能競技大会(通称アビリンピック)大分県大会が開催されました。やま園からビルクリーニング種目に高嶋東美さん、角広幸さんが参加しました。ビルクリーニング種目は会場内に設けた模擬オフィス(事務室)において、指定時間内に各課題(カーペット床、弾性床と机上拭き)における清掃作業を行います。資機材の適切な取り扱い、確実な清掃技術、サービス業としてのマナー、安全に配慮した作業等が協議のポイントとなります。

大分県大会の競技の結果は1位 高嶋東美さん、2位 角広幸さんでした。

高嶋さんは前年度の大分県大会でも1位であったため、大分県代表として11月17日(金)～11月19日(日)に愛知県国際展示場で開催された全国大会に出場しました。入賞はできませんでしたが、今回の反省を活かして日頃の清掃も頑張ってもらいたいと思います。

### ☆大分県大会☆

高嶋さん「少し緊張しましたが、落ち着いてできて良かったです」  
角さん「今年は他の施設の参加者もいて、良い緊張感の中参加できました」



### ☆全国大会☆





# 今井野児童遊園

## 市長賞を受賞しました！

地域住民の集う場作りとして今井野児童遊園を整備・寄附したことについて、市長賞をいただきました。

10月には地域住民の方と花の苗植えを行いました。色とりどりの花で花壇もにぎわっています。お近くに来られた際はぜひお立ち寄りください。



## ☆ややま園如水2階の紹介☆

ややま園如水の2階には、スヌーズレンルーム、運動コーナー、読書コーナーの他にフリースペースも新設しました。会議やご相談などの様々な用途で利用できますので、お気軽にお問い合わせください。

また、2階には利用者のみなさんが制作した貼り絵や絵画などの数々の作品を展示しています。まるでギャラリーのように見応えがありますよ♪ややま園如水に来られた際には是非お立ち寄りください。



## 特定相談支援事業所 ライフサポートセンターひまわり より

～今の暮らしを考える～

「親亡き後問題」この言葉をよく耳にするようになり地域で安心した生活を送るために住まいの整備や成年後見制度等の情報があらゆる媒体を通して見聞きしていると思います。その時までの準備もとても重要ではありますが“今の暮らしに困りはないか”ご本人やご家族がどのように生活していきたいか、個々の状況に応じて情報提供を行っています。相談事例として、ご家族がご高齢となり障がいのあるご本人の介護が難しくなり入浴支援を受ける、休日等を利用してヘルパーと一緒に買い物や外出を楽しむなどの移動支援を受ける、このような支援のサポートを行っています。

新型コロナウイルスの影響で制限が多くありご家族の皆様とゆっくりお話する機会がなくご迷惑をお掛けすることも多々あったかと思えます。今の暮らし、これからのこと等何かありましたらご遠慮なく連絡ください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



【谷口相談支援専門員】



## 新職員紹介



【ややま園如水】

☆前川 ゆう子職員

一生懸命頑張ります！みなさんよろしくお願いします。